

2022年度事業報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人石西礁湖サンゴ礁基金

1 事業の成果

調査研究・モニタリング等事業では、過去4年度に続き地球環境基金フロントランナー助成を受け、石西礁湖自然再生協議会フレンドシップワーキンググループと共に、「サンゴ認定制度構築へ向けての調査研究」を継続し、外部専門家を含めての調査・研究ミーティングをオンラインで行った。また、サンゴ礁保全や海の環境への負荷を低減する取り組みをしている、団体、事業者、個人を登録する「八重山（やいま）うみしまフレンドシップ」をスタートさせ、2022年4月にキックオフイベントとしてフォーラムを実会場とオンライン配信のハイブリッド方式で開催し、2023年3月には、フレンドシップメンバーを中心に「交流の集い」を開催した。2023年3月末現在の登録は約80者となっている。

攪乱要因除去事業のうち、「農地からの赤土・栄養塩等流出防止」では、パインアップルの施肥量を削減し、サンゴの生息に悪影響をもたらす海水の富栄養化を抑えることを目標に、施肥効率の検証を専門家の協力を得て行い、3年度にわたる研究を終了した。また、東京デザインテクノロジーセンター専門学校の協力を得て、除草剤の大幅低減を目指す、AIを活用した除草剤自動散布装置の作製に着手し、プロトタイプを製作した。

「攪乱要因除去のその他の取り組み」では、オニヒトデの大発生がなかったため駆除を行わなかった等、実施しなかった。

広報啓発事業では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、「石垣港みなとまつり」が中止となったものの、「石垣島まつり」が開催されたので、3年ぶりに出展した。地元公民館、「石垣島をもっと元気にするプロジェクト（芝浦工業大学学生）」との共催で実施してきた「畑と海をつなぐサンゴのまつり」も、4年ぶりに北部地域の久宇良で3月5日（サンゴの日）に開催し、畑の裸地状態を解消し赤土流出防止に役立つひまわりの種まきと、伝統的木造帆船サバニから陸と海のつながりを実感してもらう乗船体験等を行い、多くの参加があった。当団体がサンゴ礁保護のための募金活動を担当している「石垣島マラソン」は、以前と同様1月に開催され、併せてフレンドシップの広報を行った。

環境教育では、3年ぶりに市内3高校すべての高校生を対象として、サンゴ礁保全のための赤土対策の必要性と手法等について、外部講師を招き講義と実験を行うことができた。また、小中学生を対象とする環境教育を行う団体と協力して、小学生を対象とするサンゴの学習を行った。

財源について、高校における環境教育は、沖縄県赤土等流出防止活動支援事業補助金の交付を受けて行った。「畑と海をつなぐサンゴのまつり」と小学校におけるサンゴ学習は、「ゆうちょエココミュニケーション」の支援を受けた（寄附金受領）。「八重山うみしまフレンドシップ」の運用普及については、地球環境基金のほか、真如苑助成金の支援を受けた。なお、地球環境基金フロントランナー助成は、本年度で終了した。

また、「八重山うみしまフレンドシップ」への支援を訴えてクラウドファンディングを実施し、160万円を超えるご寄附があった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 予算額 (千円)
攪乱要因除去 事業	農地からの赤土・栄養 塩等流出防止	2022年4月～ 2023年3月	石垣島 内	2人	農家、住民、観光客 等多数	130
	攪乱要因除去のその他 の取組み (実施しなかった)					
良好な環境創 成事業	実施しなかった					
持続可能な利 用に関する事 業	実施しなかった					
調査研究・モ ニタリング等 事業	サンゴ認定制度構築へ 向けての調査研究（八 重山うみしまフレンド シップの運用普及）	2022年4月～ 2023年3月	石垣市 内	10人	住民、観光客等多数	2825
広報啓発事業	地域イベント、各種メ ディアによる広報啓発	2022年7月～ 2023年3月	石垣市 内会場 等	30人	住民、観光客等 500人	2796
	地元小中高校生対象の 環境教育	2022年7月～ 2023年2月	石垣市 内	30人	地元小中高校生 220人	659
その他目的を 達成するため に必要な事業	実施しなかった					

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	事業費の 予算額 (千円)
物品等販売事 業	実施しなかった				
イベント等開 催事業	実施しなかった				
印刷物等への 広告掲載事業	実施しなかった				
商標等の提供 事業	実施しなかった				